

2 学力向上アクションプラン

横浜市立日下小学校 令和3年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
夢に向かって ともに歩み 未来を拓く 日下小学校	チャレンジする心・人とつながる力

(2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○教職員は、子どもがいきいきと自信をもって学べる学校づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異学年ペア活動を通して子どもが自分のよさや友達のよさを認め合い、高め合えるように寄り添った指導をします。 ・地域の教育力を活用し、子どもに豊かな教育活動が提供できるようにします。 ・地域のあいさつ運動と連携して、自ら進んであいさつができる子どもを育てます。 ・児童指導の課題、いじめ防止について教職員で共有し、チームで対応する体制づくりを整えます。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能を身に付けるとともに、それらを活用して主体的に問題解決したり学びを深めたりできるように授業づくりを進めます。 ・ICT 機器を効果的に活用して、工夫した協働的な学びの場をつくり、考えをより深められるように工夫します。
担当	評価委員会

2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

学力の概要と要因の分析

前年度と比較してみると、3年生、5年生（現4年生、現6年生）の通過率が下がっている。両学年とも、学習意識がやや下向きになっているので、内容が増えたこと、難しくなっていることに対応しきれていないと思われる。今後、理解を深めるためには、基礎的な知識技能を身に付けさせ、それを活用して学ぶ学習スタイルを定着できるように授業を工夫する必要がある。昨年度から ICT 機器を積極的に取り入れることで児童が主体的に学ぶことができるような授業をたくさん取り入れることができた。成果として伝える力、表現力は広がりを見せた。

今年度は、主体的に学ぶために、課題を明確にして、それを解決するための方法を考えられるように授業を進め、できる喜び、楽しさを実感できるようにしたい。

